



👑 ポイント

フォーカスページには、以下のような情報がまとまっています。

共通イメージ：その単語のイメージを短いことばで表しています。

イメージ図：その単語のイメージをつかむ上で役立つイラストです。

意味マップ：いろいろな意味のある単語の全体像がひと目で見わたせます。

コーパス この順番でマスター：その単語がよく使われる構文や文型を、よく出る順番に示しています。

使えるコーパスフレーズ：よく使うフレーズを、よく出る順番に整理しています。

ネイティブはこういう！：ネイティブ・スピーカー(英語母語話者)がよく使う表現を紹介しています。

教科書フレーズ：中高の教科書によく出てくる例文を紹介しています。

👑 チェック 1

次の下線の単語のフォーカスページを見て、使えるコーパスフレーズを参考に、日本語に合うように()に適する語を書きましょう。

例) make a (point)

ひとこと言う

(1) go ()

思うようにいかない

(2) see () ()

医者に診てもらう

(3) Can I () a ()?

見てもいい?

(4) You should () () us.

何で言ってくれなかったの

👑 チェック 2

wh 疑問詞 (what など) のフォーカスページ (1533 ~ 1537 ページ) を見て、次の日本語に合う英語表現を見つけて下線部に書きましょう。

例) そこにいるのはだれ?

Who's there?

(1) きょうは何曜日?

(2) 夏と冬、どっちが好き?

(3) 誕生日はいつ?

(4) そこにいてね
